

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ほほえみⅡ

目標達成計画書

作成日: 平成 23年 03月 18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	8	日常生活自立支援事業や成年後見制度の理解と活用	契約時に利用者や家族に口頭で説明しているが、資料を整備し、利用者が利用する場合の、活用の橋渡しをしていく。	資料やパンフレットを揃え、利用者や家族が必要になった時に、いつでも活用出来るように、外部、内部の職員研修会を実施し、理解して、説明出来る体制をつくる。	12ヶ月
2	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族同士が話し合える交流の場を設け、家族の悩み、心配事等を話し合い、ホームと一体化した利用者の介護が出来る体制の構築。	年に1、2回、運営推進会議やホーム行事に、家族が参加しやすい日時を調整して設定し、利用者、家族、ホーム管理者、職員が何でも話せる関係と、協力関係が出来るように努力していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。